

# 復興へ、ともに ②

このコーナーでは全国の地方公共団体から南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



【氏名】清水英樹  
【派遣元】兵庫県川西市  
【所属】復興事業推進課  
防災集団移転促進事業班

阪神・淡路大震災を経験し、全国からご支援をいただきました。南三陸町で復興のために一生懸命頑張ることがお世話になった方々への恩返しになると思い、昨年10月にやってまいりました。制度内容を伝えることだけではなく、住民の方々の考え、意見、要望をできる限りまちづくりに反映することが自分の役割だと考えています。よろしくお願いいたします。



【氏名】山田親典  
【派遣元】神奈川県川崎市  
【所属】建設課 施設整備係

4月から半年間ですが、建設課で災害復旧として道路の維持、補修を担当することになりました。南三陸町は海沿いの町でとても景色が美しく、また、町民の方々は温かくとても親切な方で、とてもすばらしい町だと思っています。少しでも多くの道路を復旧して住みやすく安全な町づくりの力になれるように頑張ります。



【氏名】永井守彦  
【派遣元】愛知県田原市  
【所属】町民税務課 課税係

私の地元、愛知県田原市も太平洋に面しており、東海・東南海地震による津被被害が危惧されています。4月の着任時、甚大な被害を直接目にして、津波の恐ろしさを改めて実感しました。「みんなでがんばらまい（がんばろう）南三陸！」田原市の方言ですが、南三陸町の復興のため、微力ながら日々業務に取り組んでいますので、よろしくお願いいたします。



【氏名】平井堅一郎  
【派遣元】愛知県田原市  
【所属】建設課 建設総務係

愛知県の東三河災害支援隊の第26班派遣職員として、4月より仮設住宅の維持管理業務を担当させていただいております。南三陸町に初めて訪れましたが、この目で直接見た被害の甚大さや災害に遭われた町民の皆さんの胸の内を考えると言葉になりません。微力ではありますが、業務に全力を尽くしたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 編集後記

▶ 誌面には掲載できませんでしたが、名足小の交通安全教室に取材に行ってきました。きっと女性警官（昔でいう婦警さん）の方が腹話術を駆使して指導してくれるのだらうと思っていたら、姿はどこにもありませんでした。携帯電話もメールも無い時代の話です。

▶ 先日、平野復興大臣一団が視察と意見交換のために来町されました。SPに報道関係の社員と間違えられつつも、職員なので、と、どうにか会議室への入室が許されました。中では、町の復興や町民の生活再建に必要な国の支援に対する要望や、制度の問題点・取り組み状況など、トップレベルでの活発な意見が交わされました。会場内の雰囲気は圧倒されつつ、ふと、ファインダー越しに町の事務方の方を覗くと、そこには各自治体から選りすぐられた派遣職員のスタッフの方々が、町の職員として申し訳ないという複雑な想いが交錯しながら、シャッターを切りました。 畠山

## わが家のアイドル



やまと  
佐々木大和くん

(♾️塩入)

平成23年9月8日生まれ

パパ 茂人さん

ママ 千尋さん

### おうちの方より一言

これから元気で健康に育ててください。歩けるようになったら色んな所に行こうね！